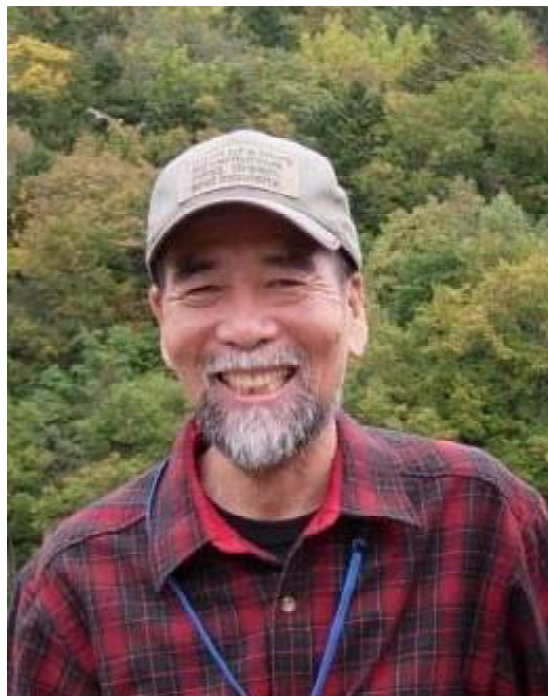


## 定山溪山野草の会 代表 一條 晋



石狩地域森林環境保全ふれあいセンター主催の定山溪もりづくりに参加させていただきました

以前から定山溪の温泉地を樹木によって包み直し、訪れてくれる人たちがほっとするような、あるいは恍惚となるような美しい森の木陰をつくりたいとの強い思いがありました。

従来、森林とのふれあいの場といいながら、樹は植えっぱなし、施設は造りっぱなしできめ細やかな維持管理がありませんでした。「温泉の森」はそれなりの快適性が必要で、それには笹を一本一本手刈りするような根気が大切なものだと思います。

今回の森づくりは自然再生の回復(リハビリテーション)ですが、さらに森の整備(リストラクション)保全、維持(コンサベーション)までアプローチされることを望んでいます。